

令和4年度下半期指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	岐阜市少年自然の家	所管課	教育委員会事務局 社会・青少年教育課
所在地	岐阜市山県北野2081番地		
指定管理者名	公益財団法人 岐阜市教育文化振興事業団		
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日		
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料（年額）	139,915,000円		
施設の設置目的	少年が自然に親しみ、自然の中で集団宿泊生活を通じてその情操や社会性を豊かにし、心身を鍛練し、もって健全な少年の育成を図る		
施設概要	宿泊棟、キャンプ場、多目的ホール、研修室（4）、音楽室、和室、クラフト室		

●利用状況

	R4 下半期	R4 上半期	R3 下半期	R3 上半期	R2 下半期
利用者数（単位：人） 団体数（単位：団体）	7,099 (204)	7,478 (347)	6,813 (166)	2,766 (198)	3,019 (63)
開所日数（単位：日）	145	151	143	94	139
団体利用可能日数（単位：日） ※1	140	151	140	94	132
団体利用実績日数（単位：日）	108	129	86	52	43
施設稼働状況（単位：%） ※2	77.1	85.4	61.4	55.3	32.6

※1 【開所日数】－【施設メンテナンス等により利用できない日数】 ※2 【団体利用実績日数】÷【団体利用可能日数】

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応	①岐阜市少年自然の家条例施行規則を遵守している。 ②月単位の勤務ローテーション表のほか、週単位の割り当て業務を記載した勤務表も作成し、計画的に人員を配置している。また、教員OBや専門的な資格を有する職員を配置し、その経験や専門性を生かせるよう配慮している。 ③ホームページ、パンフレット、チラシ等による広報活動のほか、SNSを通じた広報・情報発信を充実させた。出前講座等を通して、他施設の利用者にも直接呼びかけを行っている。 ④迅速かつ丁寧な対応を行っている。
指定事業 自主事業	○受入事業を実施 ○下記主催事業を実施 ①家族対象事業 ②子ども対象事業 ③成年対象事業 ④市民対象事業 ○下記自主事業を実施 ①「自然体験ミニイベント」 ②「三輪北文化のつどい」への事業協力	○受入事業 ・191団体5,429人受入れ ○主催事業 ①4事業 76家族273人参加 ②1事業 30人参加 ③1事業 11人参加 ④2事業 610人参加 ○自主事業 ①2回723人参加 ②自然の家コーナーに27人が参加

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況
指定事業 自主事業	<p>○下記、研修・啓発事業を実施</p> <p>①「ボランティアスタッフ研修会」</p> <p>②出前講座の実施</p> <p>③施設の情報発信による啓発活動の実施</p> <p>○研究・開発事業を実施</p>	<p>①1回23人参加</p> <p>②6回273人参加</p> <p>③下記の取組みを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「インスタ写真展」の開催 ハートフルスクエアG（10～3月） 草潤中学校（10～3月） 中央青少年会館（10～3月） ・「自然の家だより」、「季節の散策マップ」の発行 ・岐阜市自然・環境活動情報サイト 「ぎふネイチャーネット」への投稿 ・SNS（Instagram・Facebook・YouTube）による配信 <p>○研究・開発事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SDGsを主体としたプログラムの作成 ・各種職員研修の実施 ・周辺の動植物調査及びデータ収集 ・「自己課題」への取組み
施設管理	<p>①日常・定期清掃業務</p> <p>②寝具クリーニング</p> <p>③空気環境測定</p> <p>④水質検査</p> <p>⑤その他</p>	<p>①【日常】開所日は毎日実施 【定期】10月・11月・12月・1月・2月・3月に実施</p> <p>②3月に実施</p> <p>③11月・1月・3月に実施</p> <p>④3月に実施</p> <p>⑤職員による施設点検（整備）</p> <p>【館内外点検】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・団体の退所時 ・休所日前、休所日後 <p>【キャンプ場】【散策道】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・団体の入所前、荒天後 <p>【豚熱対策として消石灰の散布】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期間：10月1日～3月31日 頻度：月に4度程度、雨天後 <p>【新型コロナウイルス感染症感染防止対策の実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルに基づく館内の消毒作業 <p>※その他、仕様に基づき適正に実施</p>
施設修繕	<p>①迅速な修繕の実施</p> <p>②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備の実施</p>	<p>①迅速な修繕の実施例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食堂の照明の一部をLEDに交換 ・作業場の扉の修繕 ・キャンプ場の整地（イノシシの害による） ・本館棟雨どい修繕 <p>②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備の実施例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・散策道の整備 ・活動備品の点検、修繕、更新 ・キャンプ場通路の看板建て替え ・ウォークラリー・オリエンテーリングの看板取替
危機管理・ 法令遵守	<p>①個人情報の保護</p>	<p>①下記の取組みを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人情報保護体制について、窓口やホームページで公開している。 ・個人情報保護担当者を配置している。 ・「個人情報保護研修会」を実施している。

区分	確認事項	履行状況
危機管理・法令遵守	②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	②下記の取組みを実施 ・「新型コロナウイルス感染症感染防止マニュアル」を改定し、マニュアルに基づき運用している。 ・「土砂災害に関する避難等の対応について」を策定し、運用している。 ・各種安全マニュアルの見直し、改善を図り、適切に運用している。 ・ウォークラリー、オリエンテーリングのコース点検、巡回を適切に行っている。 ・消防訓練、防火設備等の管理を継続して適切に行っており、「表示マーク（金）」の交付を受けている。 ・暑さ指数計やミスト扇風機を活用し、熱中症対策を行っている。 ③下記の取組みを実施 ・岐阜市少年自然の家条例、岐阜市少年自然の家条例施行規則等、関係法令を遵守している。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	○受入事業 ・「利用者アンケート」…すべての利用団体を対象に実施 質問内容：「利用全般」「職員の対応」など ・「野外学習アンケート」…利用した市内小学校を対象に実施 質問内容：自然の家の3つの願いの達成度 ・聞き取りによる調査…各活動に対応した職員が要望等の聞き取りを実施 ○主催事業 ・「参加者アンケート」…すべての主催事業で実施 質問内容：事業の満足度、自然の家の3つの願いの達成度など ・聞き取りによる調査…各活動に対応した職員が要望等の聞き取りを実施
利用者アンケートの実施結果	○受入事業 ①「利用者アンケート」 ※カッコ内は「大変満足」「満足」の合計が全体に占める割合 ア)回収枚数 100枚 イ)各項目の満足度・主な意見 「利用全般」 (100.0%) : 大変満足 72.0% 満足 28.0% 普通 0.0% 不満 0.0% 大変不満 0.0% 「施設・設備」 (96.0%) : 大変満足 56.0% 満足 40.0% 普通 4.0% 不満 0.0% 大変不満 0.0% 「職員の対応」 (100.0%) : 大変満足 83.0% 満足 17.0% 普通 0.0% 不満 0.0% 大変不満 0.0% 「食堂の食事」 (86.7%) : 大変満足 40.0% 満足 46.7% 普通 12.0% 不満 1.3% 大変不満 0.0% 内訳 【初回利用団体】 13枚 「利用全般」 (100.0%) : 大変満足 76.9% 満足 23.1% 普通 0.0% 不満 0.0% 大変不満 0.0% 「施設・設備」 (92.3%) : 大変満足 61.5% 満足 30.8% 普通 7.7% 不満 0.0% 大変不満 0.0% 「職員の対応」 (100.0%) : 大変満足 92.3% 満足 7.7% 普通 0.0% 不満 0.0% 大変不満 0.0% 「食堂の食事」 (100.0%) : 大変満足 25.0% 満足 75.0% 普通 0.0% 不満 0.0% 大変不満 0.0% 【複数回利用団体】 87枚 「利用全般」 (100.0%) : 大変満足 71.3% 満足 28.7% 普通 0.0% 不満 0.0% 大変不満 0.0% 「施設・設備」 (96.6%) : 大変満足 55.2% 満足 41.4% 普通 3.4% 不満 0.0% 大変不満 0.0% 「職員の対応」 (100.0%) : 大変満足 81.6% 満足 18.4% 普通 0.0% 不満 0.0% 大変不満 0.0% 「食堂の食事」 (84.1%) : 大変満足 42.8% 満足 41.3% 普通 14.3% 不満 1.6% 大変不満 0.0% <<主な意見>> ・子どもの個性、性格に合わせ無理なく楽しく指導いただけ助かりました。 ・OLの最中、山の中で具合の悪い子が出た際に迅速に駆け付けていただき助かりました。 ・班で協力してカレー作りをすることができました。児童の生き生きとした姿が見られ、「がんばった分おいしい」という言葉が聞こえてきました。 ②「野外学習アンケート」 ※カッコ内は「できた」「まあまあできた」の合計が全体に占める割合 ア)回収枚数 121枚 イ)各項目の達成度 「ほほえみ」 (94.6%) : できた 78.6% まあまあ 16.0% 普通 4.5% あまり 0.4% できない 0.5% 「なかま」 (94.2%) : できた 77.4% まあまあ 16.8% 普通 4.4% あまり 0.7% できない 0.7% 「自然」 (94.2%) : できた 77.8% まあまあ 16.4% 普通 4.0% あまり 1.1% できない 0.7%

利用者アンケートの実施結果

○ 主催事業

・「参加者アンケート」 ※カッコ内は「大変満足」「満足」の合計が全体に占める割合

① 家族対象事業

● ファミリーキャンプ（日程：1泊2日 10/22～23）

ア)回収枚数 9枚
イ)事業の満足度・主な意見

【初回参加】 7枚

「満足度」(100.0%)： 大変満足 57.1% 満足 42.9% 普通 0.0% 不満 0.0% 大変不満 0.0%

【複数回参加】 2枚

「満足度」(100.0%)： 大変満足 50.0% 満足 50.0% 普通 0.0% 不満 0.0% 大変不満 0.0%

《主な意見》

- ・子どもとの活動時間が多く、普段より家族の会話が増えたように感じた。
- ・アウトドアの料理が簡単で、子どもも楽しく参加できて良かった。

● ファミリーステイⅠ（日程：1泊2日 11/26～27、12/3～4）

ア)回収枚数 26枚
イ)事業の満足度・主な意見

【初回参加】 8枚

「満足度」(100.0%)： 大変満足 100.0% 満足 0.0% 普通 0.0% 不満 0.0% 大変不満 0.0%

【複数回参加】 18枚

「満足度」(100.0%)： 大変満足 72.2% 満足 27.8% 普通 0.0% 不満 0.0% 大変不満 0.0%

《主な意見》

- ・工作の内容が他施設では体験できないもので、考えるのが楽しかった。
- ・大人も原点に戻り、生活を振り返る良い機会になった。

● ファミリーDAY お正月準備編（日程：半日 12/17）

ア)回収枚数 10枚
イ)事業の満足度・主な意見

【初回参加】 7枚

「満足度」(100.0%)： 大変満足 100.0% 満足 0.0% 普通 0.0% 不満 0.0% 大変不満 0.0%

【複数回参加】 3枚

「満足度」(100.0%)： 大変満足 100.0% 満足 0.0% 普通 0.0% 不満 0.0% 大変不満 0.0%

《主な意見》

- ・自由度が高く、とても楽しんで体験することができた。
- ・門松について知ることができた。
- ・スタッフがたくさんいて安心して作れた。

● ファミリーステイⅡ（日程：1泊2日 2/11～12、2/18～19）

ア)回収枚数 31枚
イ)事業の満足度・主な意見

【初回参加】 11枚

「満足度」(100.0%)： 大変満足 90.9% 満足 9.1% 普通 0.0% 不満 0.0% 大変不満 0.0%

【複数回参加】 20枚

「満足度」(100.0%)： 大変満足 90.0% 満足 10.0% 普通 0.0% 不満 0.0% 大変不満 0.0%

《主な意見》

- ・SDGs館内ラリーが楽しかった。汚水のろ過やゴミの分別ゲームなど、夏休みの自由研究や普段の生活の参考になった。
- ・自然豊かでクラフトや自然散策など、五感を使って目一杯楽しむことができた。

② 子ども対象事業

● 自然は友だちキャンプ「挑戦！冬遊び隊」（日程：1泊2日 1/21～22）

ア)回収枚数 29枚
イ)事業の満足度・主な意見

【初回参加】 14枚

「満足度」(100.0%)： 大変満足 92.9% 満足 7.1% 普通 0.0% 不満 0.0% 大変不満 0.0%

【複数回参加】 15枚

「満足度」(93.3%)： 大変満足 86.6% 満足 6.7% 普通 6.7% 不満 0.0% 大変不満 0.0%

《主な意見》

- ・みんなで協力して料理したり、遊んだりして楽しかった。
- ・たくさんの友だちができてよかった。
- ・パンが簡単にできるなんて初めて知ったので、お家でも挑戦したいと思った。

<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>③成年対象事業</p> <p>●アウトドア倶楽部 火おこし・焚火編 (日程：半日 1/14)</p> <p>ア)回収枚数 11枚 イ)事業の満足度・主な意見</p> <p>【初回参加】 7枚 「満足度」(100.0%)： 大変満足 85.7% 満足 14.3% 普通 0.0% 不満 0.0% 大変不満 0.0%</p> <p>【複数回参加】 4枚 「満足度」(100.0%)： 大変満足 100.0% 満足 0.0% 普通 0.0% 不満 0.0% 大変不満 0.0%</p> <p>《主な意見》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一つ一つ丁寧に教えてくれてうれしかった。 ・往復はがきだけでなく、Webで申し込めたのが楽だった。 <p>④市民対象事業</p> <p>●遊湯わくわく三輪 (日程：半日 2/23)</p> <p>ア)回収枚数 19枚 イ)事業の満足度</p> <p>【初回参加】 17枚 「満足度」(100.0%)： 大変満足 64.7% 満足 35.3% 普通 0.0% 不満 0.0% 大変不満 0.0%</p> <p>【複数回参加】 2枚 「満足度」(100.0%)： 大変満足 100.0% 満足 0.0% 普通 0.0% 不満 0.0% 大変不満 0.0%</p> <p>●岐阜ファミリーパークまつり「ファミリーフェア」 (日程：1日 3/21)</p> <p>ア)回収枚数 62枚 イ)事業の満足度</p> <p>【初回参加】 43枚 「満足度」(90.7%)： 大変満足 74.4% 満足 16.3% 普通 9.3% 不満 0.0% 大変不満 0.0%</p> <p>【複数回参加】 19枚 「満足度」(100.0%)： 大変満足 89.5% 満足 10.5% 普通 0.0% 不満 0.0% 大変不満 0.0%</p> <p>《主な意見》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木のおもちゃ作りが楽しかった。 ・今度は、孫を連れて遊びに来たい。 ・お風呂が楽しかった。
<p>利用者からの要望・苦情と対処・改善</p>	<p>○受入事業</p> <p>意見等に対しては、担当職員が直接本人に回答している。また、宿直職員と団体指導者との打合せ会等で、施設としての考え方を説明している。 利用者全般に関わる内容については、ホームページを活用し、意見等に対する考えや対応について回答している。</p> <p>《主な意見と対応》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水筒用のお茶を注文したが、やかんも小さく数も少なかった。 ⇒人数に応じたやかんの数を用意してる。今後は、足りない場合は声をかけていただけるよう張り紙や声をかけやすいようスタッフを配置するなど対策いたします。 ・小刀の切れ味をもう少しよくして欲しい。 ⇒定期的に整備、点検を行っているが、今後は、現在のタイプよりも小学生が使いやすいものに変更します。また、机間巡視をより強化し、切れ味の悪い道具を使用することがないように努めます。 ・汁物の器とお玉のサイズが合わず入れるのに苦労した。 ⇒お玉のサイズを器のサイズに合わせました。 ・ログハウス前の階段の土が減っていて歩きにくい。 ⇒現場を確認し、新たに砂利を敷き修繕しました。

<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<p>○評価委員会の意見</p> <p>コロナ対策のため、食事の提供の仕方が変わったことで、満足度が少し低くなってしまっている。難しいところではあるが、十分な安全配慮のもとで、楽しみでもある食事について満足度を高めるような工夫・改善をお願いしたい。</p> <p>⇒朝食、夕食時の汁物の提供において、インスタントから食堂で作った温かいものに改善することで、上半期77.7%から下半期86.7%まで満足度を回復することができた。また、来年度からは昼食時の食堂食を弁当のみから、食堂で作った食堂食を提供できるよう改善することで、利用者の満足度を高めていく。</p>
<p>今後の取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業計画書に記載した内容の着実な履行 ・ 専門性の追究と魅力あるプログラム開発 ・ 市の施策に応じた事業の展開 「岐阜市教育大綱」の基本方針を踏まえた、自然の家の3つの願い「ほほえみ」「なかま」「自然」の具現化「サードプレイス」としての居場所づくりにつながる事業への取組み ・ SDGsへの取組 活動プログラムとSDGsを関連付けた事業展開 ・ 自然の家を取り巻く環境の変化に応じた取組み 岐阜ファミリーパーク再整備に向けた提案や、多様な地域資源を生かした事業展開 ・ 経費の縮減とサービスの向上の実現 既存業務の見直し、事務の簡素化・効率化の意識向上 ・ 給食業務の安全対策の強化と着実な実施

●指定管理者の選定基準に基づく評価

【少年自然の家】

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
Ⅰ 公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	(1) 平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	すべての利用者からモニタリングを実施し、結果を真摯に受け止め改善に取り組んでいるか。 先進的な類似施設の取組みを取り入れたり、他施設との連携を図ったりしているか。 人権啓発等様々な研修会へ参加し、施設運営の改善に生かしているか。	A	A	A
		(2) 情報提供、広報の方策	情報公開体制を規定し、各種媒体や学校への積極的な広報、ホームページの充実など、広報活動の推進を図っているか。	S	A	A
		(3) 個人情報保護するための方策	個人情報保護体制を公表し、個人情報の取り扱いについて十分配慮しているか。	A	A	A
		(4) その他指定管理者の提案によるもの		A	A	A
		区分評価				
Ⅱ 効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること	(1) 既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	各事業について改善、工夫又は新規の取組みを積極的に行っているか。 〈受入事業〉、〈主催事業〉、〈研修・啓発事業〉、〈研究・開発事業〉、〈自主事業〉	S	S	S
		(2) 利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策	アンケート等の調査を適宜行い、利用者ニーズ、苦情などに適切に対応しているか。	S	A	A
		(3) 利用者に対するサービス向上の方策（窓口対応、プロモーション、設備の整備など）	接遇、プロモーション活動の推進、ニーズに応じた設備整備の推進に努めているか。	S	S	S
		(4) 利用促進、利用者増の方策	閑散期に特化した活動プログラムや、季節感が感じられる新しい活動プログラムなどを提供し、そのプロモーションを実施しているか。 公園管理者や体育館との協力事業を推進しているか。	A	A	A
		(5) サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど	利用者へのきめ細やかなモニタリングに基づき改善ができていないか。 体育館・公園管理者及び類似施設との協力体制が構築できていないか。	A	A	A
		(6) 施設の効用（設置目的）を最大限発揮できるスタッフの配置	高度な専門性とノウハウを備えた専門職員が、充実した指導・支援を行っているか。	A	A	A
		(7) その他指定管理者の提案によるもの		A	A	A
		区分評価				
Ⅲ 効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	(1) 指定管理経費の妥当性（サービスとコストのバランスなど）	適正な予算措置を行い、経費の削減とサービス向上の両立が図れているか。またそのための職員体制は十分か。	A	A	A
		(2) 収支計画の妥当性	過去の実績をもとに、必要経費の見直しを図り、実情に即した収支計画を立案しているか。	A	A	A
		(3) 管理経費縮減の具体的方策	簡易な修繕は職員で行う、消耗品等を一括で購入する、電気使用量・料金の削減を図る等、コスト削減に向けた取組みを実施しているか。	A	A	A
		(4) その他指定管理者の提案によるもの		A	A	A
		区分評価				

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
IV 安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	(1) 経営基盤の安定性	公益法人としての高い信頼性はあるか。 安定した財務内容であるか。	A	A	A
		(2) スタッフ配置の妥当性	職員への指導、支援体制の充実とともに、無理のない勤務体制が図れているか。	A	A	A
		(3) 組織及びスタッフ（採用予定者も含む）の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識など	自然の家の運営に適した資格を保持し、職員の専門性とノウハウを活用できているか。	S	S	S
		(4) スタッフの管理、監督体制	目標や達成状況を職員間で共有し、普段から報告・連絡・相談が徹底されているか。 職員が働きやすい環境が整備されているか。	A	A	A
		(5) スタッフの人材育成の方策	能力向上のための様々な研修会を定期的実施・参加し、実務に活かしているか。	A	A	A
		(6) リスクへの対応方策、利用者への安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど	リスクへの対応に万全を期し、安全・安心な施設運営を行っているか。	A	A	A
		(7) リスクへの対応能力（資金力、損害賠償能力など）	全国市長会市民総合賠償補償保険での対応に問題はないか。 施設に関する賠償責任保険及び事業保険に加入しているか。資金力に問題はないか。	A	A	A
		(8) その他指定管理者の提案によるもの		A	A	A
		区分評価				
V 貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域（以下「地元」という。）の振興、活性化などに貢献できるものであること	(1) 地元の法人その他の団体の育成（一部業務の再委託先）	三輪地域の振興に貢献できるような協力事業、出展事業を推進しているか。 市内各種団体の健全な育成に寄与できるよう努めているか。	S	S	S
		(2) 地元の住民、高齢者、障がい者等の雇用	地元の住民、高齢者、障がい者を積極的に雇用しているか。	A	A	A
		(3) 地元での資材等の調達	備品、資材等を調達する際は、原則、市内の業者に発注しているか。	A	A	A
		(4) 地元での社会活動等への参加	「安全・安心のまち 三輪」を推進する施設としての役割を果たしているか。 行事などを通して、幅広く地元での活動に参加しているか。	A	A	A
		(5) その他指定管理者の提案によるもの		A	A	A
		区分評価				

今期の取組みに対するA以外の評価

I 公平性・透明性（住民の平等利用が確保されること）

(2) 情報提供、広報の方策

情報公開体制を規定し、各種媒体や学校への積極的な広報、ホームページの充実など、広報活動の推進を図っているか。

指定管理者の意見			
履行状況（実施したこと、もしくは実施できなかったこと）	実績（成果、効果）数値		評価
	基準（前）	現在（後）	
<p>【継続】 ①事業の広報活動の充実 ホームページやInstagramによる告知、Teams投稿に加え、小中学校長会への広報依頼、小中学校への校内放送のお願いなど広報活動を充実させることで、下半期すべての事業において定員を上回る申し込みがあった。</p>	令和4年度上半期 応募総数(倍率) ファミリーDAY ハイキング編 23件(1.3倍) ファミリーDAY 魚とり編 58件(4.8倍) 自然は友だちキャンプ 「探検！春遊び隊」 19件(0.8倍) 自然は友だちキャンプ 「冒険！夏遊び隊」 96件(3.8倍) アウトドア倶楽部 「ソロキャンプ入門」 21件(1.8倍) アウトドア倶楽部 「作ろうキャンプ飯編」 9件(0.8倍)	令和4年度下半期 応募者数(倍率) ファミリーキャンプ 49件(4.1倍) ファミリーステイI 36件(1.1倍) ファミリーDAY お正月準備編 23件(1.9倍) ファミリーステイII 38件(1.6倍) 自然は友だちキャンプ 「挑戦！冬遊び隊」 33件(1.1倍) アウトドア倶楽部 「火おこし・焚火編」 17件(1.4倍)	S
所管課の意見			評価
具体的な成果が数値として現れており、広報活動の実施成果を認めることができる。しかし、前回基準は、定員割れの事業はあるものの一方で倍率が高い事業も下半期より多くあり、この基準と現在の比較から成果として評価するには十分ではなく、次期以降のデータによって判断したい。			A

II 効果性（事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること）

(1) 既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容

各事業について改善、工夫又は新規の取組みを積極的に行っているか。

〈受入事業〉、〈主催事業〉、〈研修・啓発事業〉、〈研究・開発事業〉、〈自主事業〉

指定管理者の意見			
履行状況（実施したこと、もしくは実施できなかったこと）	実績（成果、効果）数値		評価
	基準（前）	現在（後）	
<p>【継続】 ①SDGsの達成に向けた意識づけの指導 ・昨年度作成したSDGsの17の目標と活動プログラムとのかかわりを表した一覧表をもとに、主に学校の活動時にどんな意識づけが目標達成につながるかを指導・支援した。</p>	・昨年度、SDGsの目標と活動プログラムとのかかわりを一覧表で作成。	・活動時、表を基にプログラムと意識してもらいたいSDGsの目標についての指導。	S
<p>【新規】 ②SDGsの達成に向けたプログラムの実施 ・主催事業のプログラムのひとつとして、SDGsが身近に感じられるように、館内オリエンテーリング「SDGsチャレンジラリー」を作成し、実施した。</p>	—	・SDGsの達成に向けたプログラム「SDGsチャレンジラリー」を作成し、実施。	S
所管課の意見			評価
新しい方向性である、SDGsというテーマについて、その理念等を工夫して理解させようという新たな取り組みであり、「既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案」として十分に評価できる。			S

II 効果性（事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること）

(2) 利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策

アンケート等の調査を適宜行い、利用者ニーズ、苦情などに適切に対応しているか。

指定管理者の意見			
履行状況（実施したこと、もしくは実施できなかったこと）	実績（成果、効果）数値		評価
	基準（前）	現在（後）	
【継続】 ①利用者に寄り添った施設運営 利用者アンケート、直接聞き取りにより把握した利用者ニーズ、苦情に適切に対応した結果、「利用全般」「施設・設備」「職員の対応」「食堂の食事」の4項目すべてにおいて昨年度より満足度をあげることができた。	令和3年度下半期 利用全般 98.7% 施設・設備 94.8% 職員対応 98.7% 食堂の食事79.4%	令和4年度下半期 利用全般 100.0% (1.3% ↑) 施設・設備 96.0% (1.2% ↑) 職員対応 100.0% (1.3% ↑) 食堂の食事 86.7% (7.3% ↑)	S
所管課の意見			評価
利用者アンケートの中で、大きく数値を伸ばしている「食堂の食事」の満足度であるが、比較の対象となる前回数値が母数が少なく、利用者の正確な意見を反映させたものとは言い難い。 利用者の満足度の推移を、今後継続して確認し、判断したい。			A

II 効果性（事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること）

(3) 利用者に対するサービス向上の方策（窓口対応、プロモーション、設備の整備など）

接遇、プロモーション活動の推進、ニーズに応じた設備整備の推進に努めているか。

指定管理者の意見			
履行状況（実施したこと、もしくは実施できなかったこと）	実績（成果、効果）数値		評価
	基準（前）	現在（後）	
【拡充】 ①「自然体験ミニイベント」の実施 ・「自然体験ミニイベント」とは、公園利用者を対象に自然の家のプロモーション活動の一環として行っているイベントであり、昨年度までは閑散期に実施していた。今年度は、11月に2回実施し、多くの公園利用者に自然の家のPRを行うことができた。 内容:どんぐりゴマづくり、生き物探し、竹馬体験など	令和3年度 自然体験ミニイベント 11/3 546人 12/18 12人 計 2回 558人	令和4年度 自然体験ミニイベント 10/ 1 87人 11/ 3 592人 11/19 131人 計 3回 810人	S
所管課の意見			評価
イベント回数も増加しており、利用者人数についても大きく増加した結果となっており、少年自然の家の目的にかなった活動の推進であると評価できる。			S

IV 安定性安全性(事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること)

(3) 組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識など

自然の家の運営に適した資格を保持し、職員の専門性とノウハウを活用できているか。

指定管理者の意見			
履行状況(実施したこと、もしくは実施できなかったこと)	実績(成果、効果)数値		評価
	基準(前)	現在(後)	
【拡充】 ①職員の専門性向上と保有資格の拡充 自然の家の運営に適した資格の取得を推進し、職員の専門性向上に努めた。 ・清流の国ぎふ防災リーダー育成講座の受講と、防災士の資格の取得 ・赤十字救急法基礎講習の受講と、赤十字ベーシックライフサポーターの資格の取得。 ・赤十字救急法救急員の資格の取得 ・「チェーンソー(伐木)特別教育」を3日間受講し、資格を取得	令和3年度下半期に拡充した資格 ・チェーンソー資格 1人取得 ・リスクマネジメントディレクター 2人取得 ・危険物取扱者(乙種4類) 1人取得	令和4年度下半期に拡充した資格 ・防災士資格 2人取得 ・赤十字ベーシックライフサポーター 10人取得 ・赤十字救急法救急員 10人取得 ・チェーンソー資格 1人取得	S
所管課の意見			評価
少年自然の家として求められる資格の取得者が大きく増えており、「運営に適した資格を保持し、職員の専門性とノウハウを活用できている。」と評価できる。			S

V 貢献性(事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化)などに貢献できるものであること

(1) 地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)

三輪地域の振興に貢献できるような協力事業、出展事業を推進しているか。

市内各種団体の健全な育成に寄与できるよう努めているか。

指定管理者の意見			
履行状況(実施したこと、もしくは実施できなかったこと)	実績(成果、効果)数値		評価
	基準(前)	現在(後)	
【拡充】 ①地元団体との連携による事業の充実 三輪地域の学校や公民館、岐阜ファミリーパーク管理者や体育館と連携し下記の事業を実施した。特に今年度の「遊湯わくわく三輪」では、三輪北小学校の落語クラブの参加に加え、三輪南小学校の放課後児童クラブにも参加いただき、両クラブの成果を発表する場を設けることができた。 ・11/ 3 市民ふれあいフェスティバル(岐阜ファミリーパーク管理者) ・11/13 三輪北文化のつどい(三輪北公民館) ・12/11 クリスマスリースを作ろう(岐阜ファミリーパーク管理者) ・ 2/23 遊湯わくわく三輪(三輪北公民館、三輪南公民館、三輪北小学校、三輪南小学校) ・ 3/21 ファミリーフェア(岐阜ファミリーパーク管理者、ファミリーパーク体育館)	令和3年度下半期 協力・出展団体 三輪北小学校 三輪北公民館 三輪南公民館 岐阜ファミリーパーク管理者 ファミリーパーク体育館	令和4年度下半期 協力・出展団体 三輪北小学校 三輪南小学校 三輪北公民館 三輪南公民館 岐阜ファミリーパーク管理者 ファミリーパーク体育館	S
所管課の意見			評価
既存の地域に加えて、新たな地域・対象(三輪南小学校放課後児童クラブ)にも働きかけ、事業を実施しており地域との協力事業に取り組んでいると評価できる。			S

●指定管理者評価委員会の意見

- 新型コロナウイルス感染症による影響がある中、食事の改善を踏まえて、S評価があるのは良いことだと感じた。
- 他市町村の子どもの申し込みがあった際に市内の子どもたちが使えない場合の調整をするとよい。
- 食事の提供は、コロナで「満足できない」ということがここ数年あったと思うが、次期には良い評価が得られることを期待したい。